

令和4年第4回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その2)

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
145	4. 9. 15	旧統一教会の友好団体 や関連団体に支出した 政務活動費の自主返還 を求める陳情	宮前区 NPO法人国民の健康と 生活を守る会 理事長 ほか 1名	旧統一教会の友好団体や関連団体に支出した政務活動費を 自主的に返還するよう検討していただきたい。	総務委員会
146	4. 9. 16	「川崎市子どもの権利 に関する条例」に基づ き「カルト宗教2世問 題」を扱う件に関する 陳情	幸区在住者	本市は、全国に先駆けて「川崎市子どもの権利に関する条 例」を制定し、子どもの権利を擁護する姿勢を全国に知らし め、現在では61の自治体で同様の条例を制定しています。こ ういった本市の諸先輩の進取の精神を受け継ぎ、「川崎市子ど もの権利に関する条例」に基づき、新たな課題である、「カル ト宗教2世問題」に取り組むよう強く要望します。	文教委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
147	4. 10. 6	安全・安心の医療・介護実現のため、人員増と処遇改善を求める陳情	横浜市中区 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長	<p>下記事項につき、地方自治法第99条に基づく国に対する意見書を議決していただけるよう陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安全・安心の医療・介護を実現するため、医師・看護師・介護職員などの配置基準を抜本的に見直し、大幅に増員すること。また、安定した人員確保のためにも、ケア労働者の賃上げを支援すること。 2 医療や介護現場における「夜勤交替制労働」に関わる労働環境を抜本的に改善すること。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 労働時間の上限規制や勤務間インターバル確保、夜勤回数の制限など、労働環境改善のための規制を設け、実効性を確保するための財政的支援を行うこと。 (2) 夜勤交替制労働者の週労働時間を短縮すること。 (3) 介護施設や有床診療所などで行われている「1人夜勤体制」を無くし、複数夜勤体制とすること。 3 新たな感染症や災害対策に備えるため、公立・公的病院を拡充・強化し、保健所の増設など公衆衛生体制を拡充すること。 4 患者・利用者の負担を軽減すること。 	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
148	4. 10. 6	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める陳情	横浜市中区 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長	<p>下記事項につき、地方自治法第99条に基づく国に対する意見を議決していただけるよう陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 医療・介護・保育・福祉などの現場で働く全ての労働者を対象とした賃上げ補助を、全額国庫負担で事業所や施設に対する支援を行うこと。 2 介護・保育・福祉などの現場で働く労働者の所定内賃金を、全産業平均の水準になるよう対策を講じること。 3 医療の現場で働く労働者の賃金については、OECD平均以上の水準になるよう対策を講じること。 	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
149	4. 10. 6	介護保険制度の改善を 求める陳情	横浜市中区 神奈川県医療労働組合連 合会 執行委員長	<p>下記事項につき、地方自治法第99条に基づく国に対する意見書を議決していただけるよう陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護保険の利用に新たな困難をもたらす利用料の引き上げ、要介護1、2の生活援助などの保険外し、ケアプランの有料化、貸与の福祉用具を購入に変更するなどの見直しを行わないこと。 2 全額公費により、全ての介護従事者の給与を全産業平均水準まで早急に引き上げること。介護従事者を大幅に増やし、一人夜勤の解消、人員配置基準の引上げを行うこと。 3 利用者が安心して介護を受けることができ、介護事業所・従事者が不安なく介護を提供できるよう、新型コロナウイルス感染症対策を強化すること。 4 介護保険料、利用料、食費・居住費などの負担軽減、介護報酬の改善など、介護保険制度の抜本的な見直しを行うこと。介護保険財政における国庫負担の割合を大幅に引き上げること。 	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
150	4. 10. 6	わくわくプラザ事業及び自主学童保育の検証に関する陳情	宮前区 川崎市の学童保育の充実を求める会 代表 ほか 3,256名	現状のわくわくプラザ事業が、基準条例ほか、現在の制度に沿って運営されているか、また、現在の保護者のニーズを満たしているか検証してください。さらに、わくわくプラザ事業の検証を進める中で、自主運営の民間学童保育を補助事業として認めることの妥当性について検証してください。	文教委員会